

**2026年12月期
第1四半期 (1月1日~3月31日)
決算説明資料**

2026年5月8日

ユニ・チャーム株式会社



unicharm
Love Your Possibilities

2026年12月期 第1四半期（1月1日~3月31日）決算概要

本資料には、現在入手している将来に関する、見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、競合状況・為替の変動等に関わるリスクや、不確定要因により記載の計画と大幅に異なる可能性があります。

連結

売上高 **2,342億円** (YoY +2.9%)
コア営業利益 **315億円** (YoY +8.5%)

- 第13次中期経営計画が始動するなか、前期からの「構造改革」と「攻めの投資」の効果が着実に顕在化し、増収増益へ転換。外部環境変化リスクへの対応を進めつつ、本格的な価値転嫁は第2四半期以降を見込む。

日本

2.4%減収、10.5%減益

- 生活防衛意識の高まりなどによる市場縮小や、次期の価値転嫁に向けた戦略的な出荷調整により減収減益。
- 一時的な調整局面下でもトップシェアと高水準の収益性は維持。第2四半期以降の価値転嫁浸透で反転へ。

海外

5.9%増収、37.7%増益

- アジア地域 増収増益。これまで課題であった国・事業の緩やかな回復とともに収益性が大幅に改善。高成長を続けるインド・ベトナムの既存事業に加え、将来の柱と位置づけるペットケアがアジアで順調に拡大。
- その他地域 増収増益。北米ペットケアの躍進が全体を牽引。中東では地政学リスク下でも高いシェアを確保。エジプトは2桁増収を継続し収益貢献が拡大。ブラジルは回復傾向。

株主還元

総還元性向65%以上 25期連続増配計画

- 配当金は4円増配の年間22円を計画。4月までに約190億円（約1,941万株）の自己株式取得を予定通り実施。

「構造改革」等の成果で増収を確保、コア営業利益は売上成長を上回る増益で収益性が改善
 税引前・親会社帰属利益の減益は、前年計上した保険金収入の剥落に起因する一時的影響



● 連結決算ハイライト
 (1-3月)

(億円)

	'25/12月期 1Q	'25/12月期 4Q	'26/12月期 1Q	YoY 増減額	YoY 増減率	(業績予想) '26/12月期	進捗率
売上高	2,275	2,510	2,342	+67	+2.9%	10,100	23.2%
コア営業利益 (利益率)	290 (12.8%)	222 (8.9%)	315 (13.4%)	+25	+8.5% (+0.6pp)	1,360 (13.5%)	23.1%
税引前四半期利益 (利益率)	349 (15.4%)	119 (4.7%)	314 (13.4%)	-36	-10.2% (-2.0pp)	1,358 (13.4%)	23.1%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (利益率)	249 (10.9%)	45 (1.8%)	198 (8.4%)	-51	-20.7% (-2.5pp)	865 (8.6%)	22.8%
EBITDA 税引前四半期利益 +減価償却費及び償却費	470	373	433	-37	-7.8%	1,828	23.7%
基本的1株当たり四半期利益(円)	14.18	2.62	11.40	-2.78	-19.6%	50.26	22.7%
USDレート(円)	152.60	149.71	156.86	+4.26	+2.8%	150.00	—
中国元レート(円)	20.95	20.82	22.66	+1.71	+8.2%	20.80	—

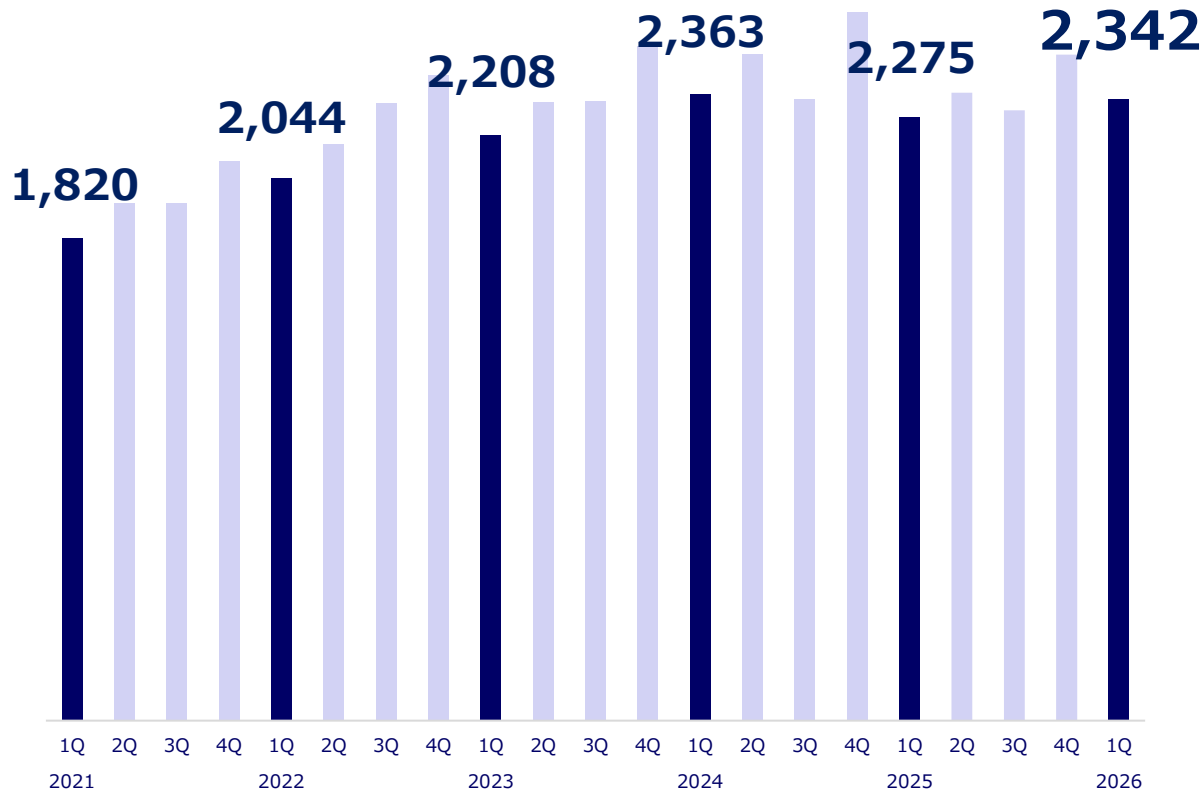
売上高は第1四半期として着実に成長

コア営業利益も構造改革と投資効果の発現により、前年からの明確な回復トレンドを形成



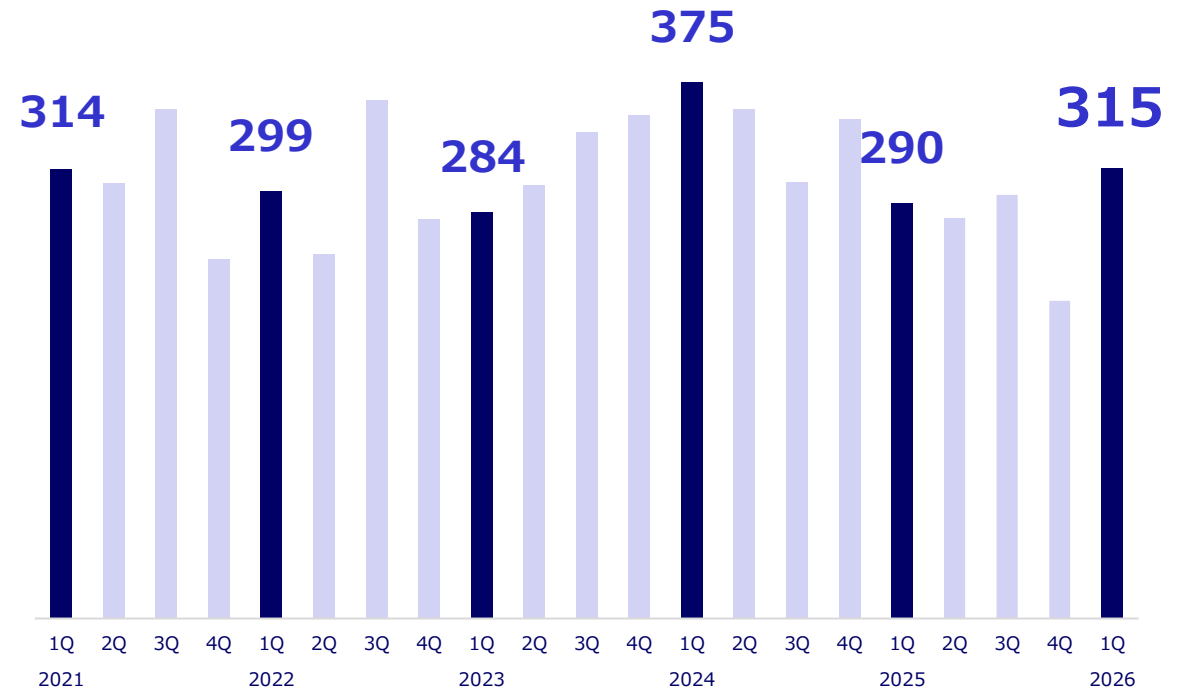
● 売上高推移(四半期別)

(億円)



● コア営業利益推移(四半期別)

(億円)

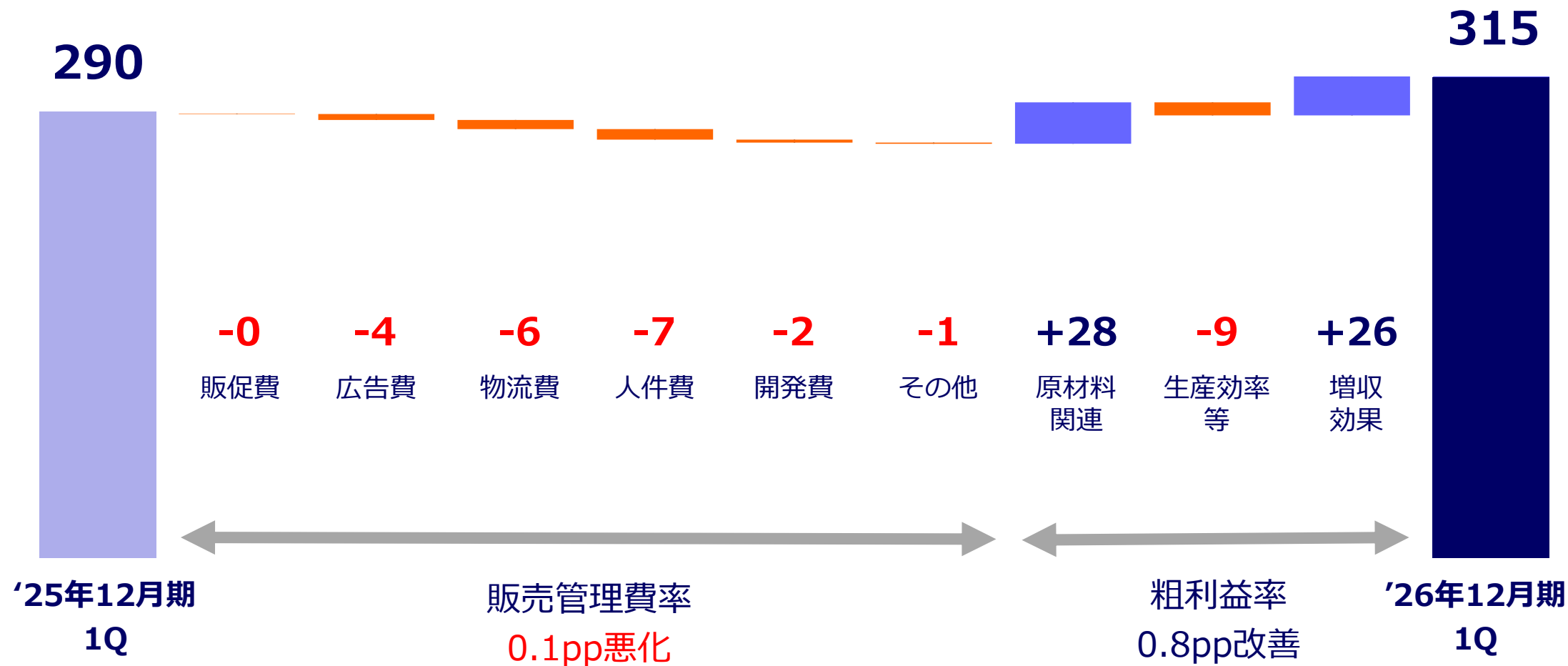


トップラインの伸長と原材料関連の好転により、粗利益率は0.8pp改善
 中長期的な成長に向けた「攻めの投資」を吸収し、コア営業利益は増益へ転換



(億円)

● コア営業利益増減 (1-3月)



※ 販管費は研究開発体制をより実態に合わせ'25年12月期1Qを遡及修正して比較

日本ではトップシェアと高水準の収益性を維持、2Q以降の価値転嫁浸透により反転へ
 アジアはペットケアなどへの戦略的先行投資を既存領域の収益改善で吸収し大幅増益
 その他地域は北米ペットが力強く牽引、中東はリスク下でも機敏な供給網管理で高シェアを維持



● 所在地別セグメント情報
 (1-3月)

(億円)

		'25/12月期 1Q	'25/12月期 4Q	'26/12月期 1Q	YoY 増減額	YoY 増減率	(参考) 実質※1 増減率
日本	売上高	804	974	785	-20	-2.4%	—
	コア営業利益 (利益率)	175 (21.8%)	191 (19.6%)	157 (20.0%)	-18	-10.5% (-1.8pp)	—
アジア	売上高	946	977	982	+36	+3.8%	+0.0%
	コア営業利益 (利益率)	39 (4.1%)	-36 (-3.7%)	70 (7.1%)	+31	+78.3% (+3.0pp)	+69.2%
その他 ※2	売上高	525	560	575	+51	+9.6%	+4.2%
	コア営業利益 (利益率)	75 (14.3%)	67 (11.9%)	87 (15.2%)	+12	+16.5% (+0.9pp)	+13.1%
連結	売上高	2,275	2,510	2,342	+67	+2.9%	+0.1%
	コア営業利益 (利益率)	290 (12.8%)	222 (8.9%)	315 (13.4%)	+25	+8.5% (+0.6pp)	+6.4%

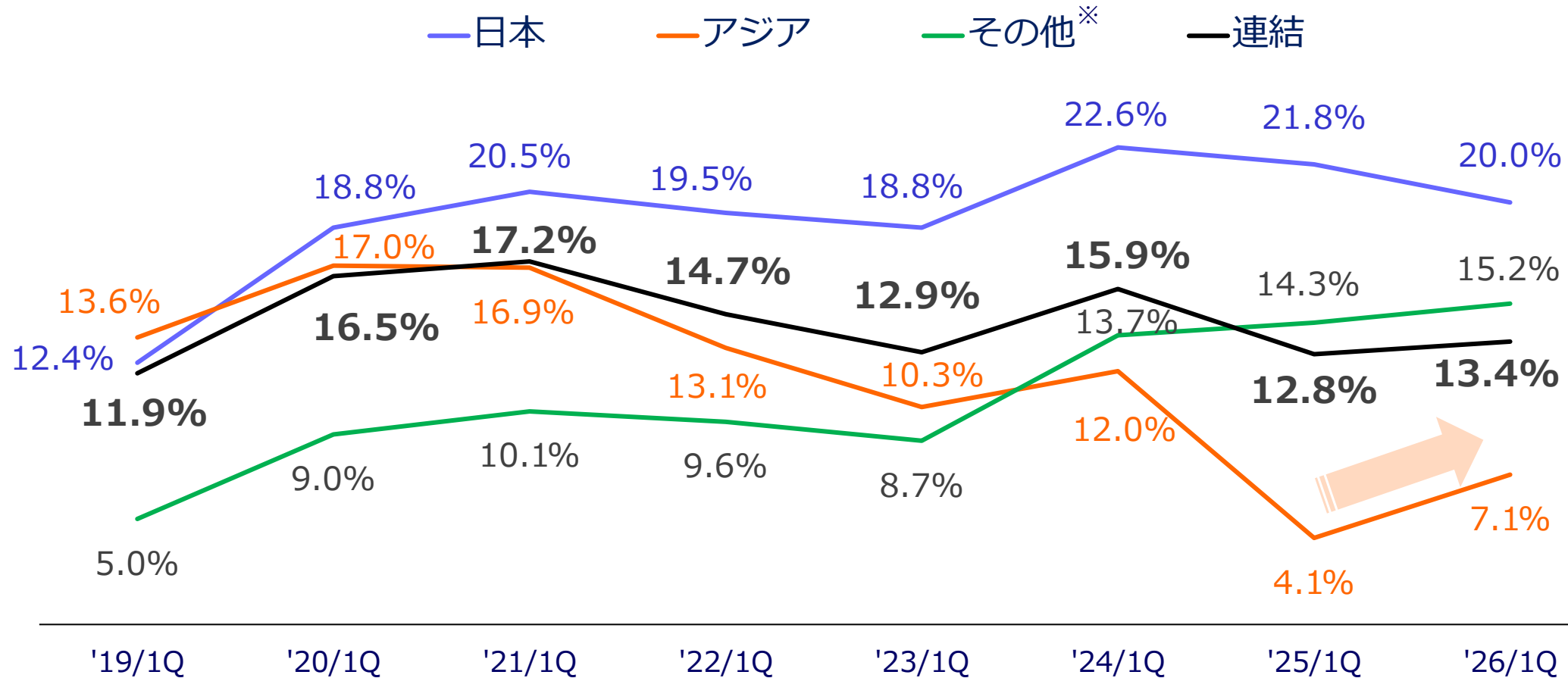
【主要国 売上高 実質増減率】 ※管理会計ベース
 中国 -2% インドネシア -9% タイ -3% インド +7% ベトナム +13% 中東 -1% 北米 +11% ブラジル +0% エジプト +15%

※1 実質増減率は、為替変動を除く増減率

※2 その他の主な地域は、北米、サウジアラビア、ブラジル、オランダ

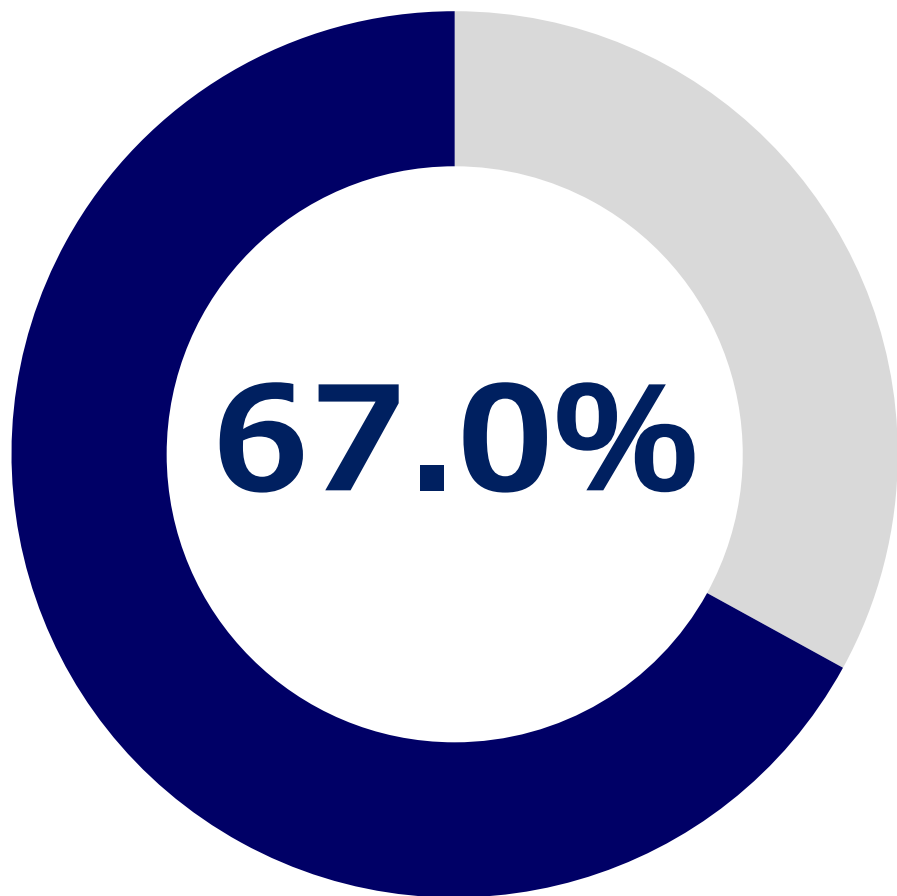
日本は調整局面下でも高水準の収益性維持、その他地域も価値転嫁が浸透し利益率が着実に向上
 アジアは戦略的な先行投資をこなしつつ既存領域の改善によりV字回復を果たし、
 連結全体の収益性改善を強力に後押し

● 所在地別 コア営業利益率（1-3月）

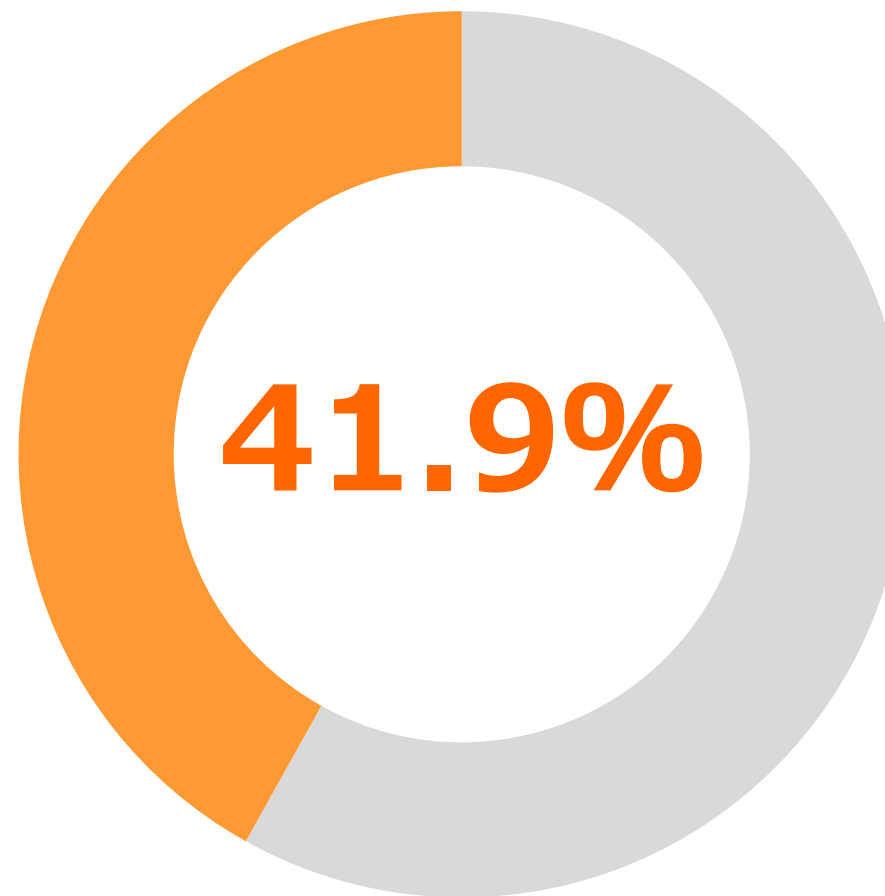


※ その他の主な地域は、北米、サウジアラビア、ブラジル、オランダ

● 海外売上高比率



● アジア売上高比率



パーソナルケアは構造改革効果による収益性改善が鮮明となり、2桁増益で全社業績をリード
 ペットケアは将来の柱として戦略的投資を継続しつつ、グローバルで力強い売上高成長を実現



(億円)

● 事業別セグメント情報 (1-3月)

		'25/12月期 1Q	'26/12月期 1Q	増減額	増減率
パーソナルケア	売上高	1,868	1,910	+41	+2.2%
	コア営業利益 (利益率)	218 (11.7%)	242 (12.7%)	+24	+10.9% (+1.0pp)
ペットケア	売上高	373	397	+25	+6.6%
	コア営業利益 (利益率)	69 (18.6%)	69 (17.4%)	-0	-0.4% (-1.2pp)
その他 [※]	売上高	34	35	+1	+1.4%
	コア営業利益 (利益率)	3 (7.9%)	4 (11.1%)	+1	+41.6% (+3.2pp)
連結	売上高	2,275	2,342	+67	+2.9%
	コア営業利益 (利益率)	290 (12.8%)	315 (13.4%)	+25	+8.5% (+0.6pp)

※ その他は産業用資材関連商品等

為替変動による影響額は
売上高 約64億円増、コア営業利益 約6億円増

● 通貨別変動推移（1-3月平均レート）

通貨	'25/12期1Qレート	'26/12期1Qレート	増減率
米国(USD)	152.60	156.86	+2.8%
サウジアラビア(SAR)	40.74	41.90	+2.8%
ベトナム(VND)	0.0060	0.0060	±0.0%
タイ(THB)	4.50	4.97	+10.4%
台湾(TWD)	4.65	4.97	+6.9%
インド(INR)	1.77	1.73	-2.3%
オーストラリア(AUD)	95.75	109.04	+13.9%
エジプト (EGP)	3.01	3.22	+7.0%
韓国 (KRW)	0.1053	0.1072	+1.8%
オランダ(EUR)	160.50	183.65	+14.4%
ブラジル(BRL)	26.06	29.84	+14.5%
マレーシア(MYR)	34.31	39.58	+15.4%
中国(CNY)	20.95	22.66	+8.2%
インドネシア(IDR)	0.0094	0.0093	-1.1%

2026年12月期 業績予想進捗概要

◆資料内の表記

WC : ウェルネスケア関連商品

FC : フェミニンケア関連商品

BC : ベビーケア関連商品

PC : ペットケア関連商品

連結

売上高 10,100億円 (YoY +6.8%)
コア営業利益 1,360億円 (YoY +24.9%)

連結業績予想達成に向けた第2四半期（2Q）以降の取り組み

連結

- ① 「構造改革」と「攻めの投資」の効果が顕在化し、売上・コア営業利益ともにインラインで進捗。
- ② 中東情勢等の外部リスクに対しては、柔軟な供給網構築や商品スペックの最適化に加え、2Q以降の新商品等の投入に伴う価値転嫁をグローバルで推進することで、ネガティブな影響の極小化を図る。

日本

- ① 1Qの一時的な調整局面を経て、2Q以降は価値転嫁の浸透により確実な反転攻勢へ。
- ② 高シェアを誇るWCに加え、PCにおいても価値転嫁を促進し力強い成長回帰で利益を牽引。
- ③ 盤石な事業基盤をテコに、FC・BCでの新たな価値提案を加速させ、高水準の収益性を堅持。

アジア

- ① 中国は、風評被害が底を打ち3月以降セルアウト回復傾向。独自技術の新商品でFCのシェア奪還を加速。
- ② インドネシア・タイのBCは革新的な新製品投入で2Qから回復を加速。インド・ベトナムが成長を牽引。
- ③ ペットケアの積極投資を継続。既存領域の大幅な収益改善により投資負担を吸収し事業拡大を加速。

その他

- ① 北米PCは2Q以降も積極的なマーケティング展開で需要を獲得し、引き続き全社業績を力強くリード。
- ② 中東は2Q以降も機敏な供給管理に加え、新機能追加に伴う価値転嫁を実施し、確実な利益上積みを図る。
- ③ ブラジルは製品最適化により回復軌道へ回帰。2Q以降もトップライン成長からのさらなる収益性改善へ。

連結売上高は初の1兆円超えを計画、親会社の所有者に帰属する当期利益も過去最高を更新
日本・北米等の盤石な収益基盤に加え、構造改革の効果が顕在化するアジアの回復が
全社業績を強力にけん引



● 連結業績予想ハイライト
(1-12月)

(億円)

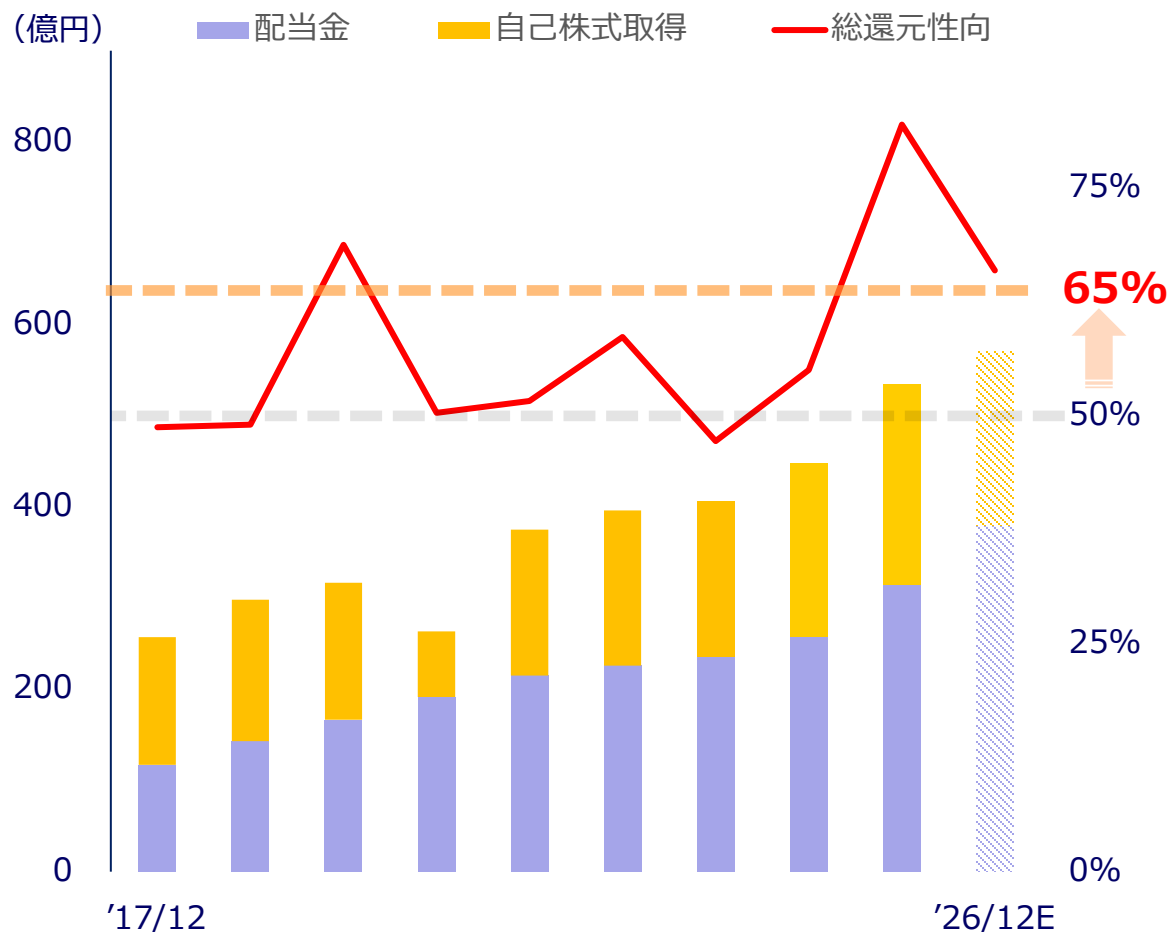
	'25/12月期	'26/12月期	増減額	増減率	実質増減率 [※]
売上高	9,453	10,100	+647	+6.8%	+6.4%
コア営業利益 (利益率)	1,089 (11.5%)	1,360 (13.5%)	+271	+24.9% (+2.0pp)	+24.5%
税引前当期利益 (利益率)	1,054 (11.1%)	1,358 (13.4%)	+304	+28.9% (+2.3pp)	
親会社の所有者に帰属する当期利益 (利益率)	652 (6.9%)	865 (8.6%)	+213	+32.6% (+1.7pp)	
基本的1株当たり当期利益(円)	37.30	50.26	+12.96	+34.7%	
USDレート(円)	149.71	150.00	+0.29	+0.2%	
中国元レート(円)	20.82	21.50	+0.68	+3.3%	

※ 実質増減率は、為替変動を除く増減率

株主還元政策

第13次中期経営計画の資本政策に基づき、株主還元を大幅に強化 総還元性向65%以上に向けた施策を計画通り実行

● 株主還元額と総還元性向の推移



刷新 資本政策の刷新

中長期的なROE向上に向け、
総還元性向を「50%」から「**65%以上**」へ大幅引き上げ

配当 安定的な配当成長

1株当たり年間22円 (+4円) を計画し、
上場企業屈指の「**25期連続増配**」を計画

自己株式 機動的な自己株式取得

資本効率のさらなる向上を図るため、
今期計画「**約190億円**」の自己株式取得を予定通り実施

「共生社会」の実現に向けた取り組み

◆2035年をゴールとした16の重要取り組みテーマ

私たちの健康を守る・支える

目指す方向

全ての人が「自分らしさ」を実感し、日々の暮らしを楽しむことができる社会の実現に貢献する商品・サービスの展開を目指します。

重要取り組みテーマ

- 健康寿命延伸/QOL向上
- 女性が人生を自由にデザインできる社会の実現
- ペットとの共生
- 育児生活の向上

目指す方向

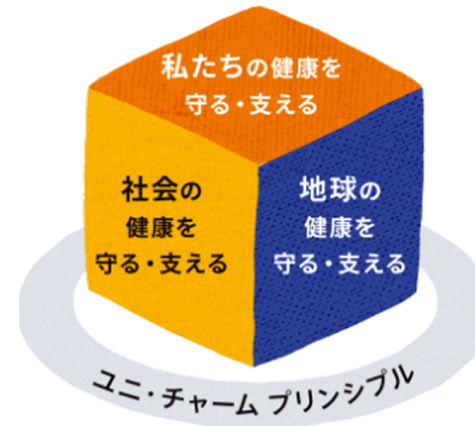
提供する商品・サービスを通じて、お客様の安全・安心・満足の上と、社会課題の解決や持続可能性への貢献の両立を目指します。

重要取り組みテーマ

- 「Love Your Possibilities」浸透によるコーポレートブランド向上
- 持続可能なライフスタイルの実践
- バリューチェーンにおける人権デューデリジェンスの実施
- 安心な商品の供給

社会の健康を守る・支える

「共生社会」の実現



目指す方向

衛生的で便利な商品・サービスの提供と、地球環境をより良くする活動への貢献の両立を目指します。

重要取り組みテーマ

- Reffの社会実装拡大
- 気候変動対応
- 持続可能性・生物多様性に配慮したバリューチェーン構築
- プラスチック使用量の削減

地球の健康を守る・支える

目指す方向

全てのステークホルダーから信頼を得られるような公正で透明性の高い企業運営を目指します。

重要取り組みテーマ

- 持続可能性を念頭においた経営
- 適切なコーポレート・ガバナンスの実践
- ダイバーシティマネジメントの推進
- 職場の健康と労働安全の推進

ユニ・チャーム プリンシプル

◆ 「共生社会」の実現に向けた16の重要取り組みテーマ

私たちの健康を守る・支える

- 健康寿命延伸/QOL向上
- ペットとの共生
- 女性が人生を自由にデザインできる社会の実現
- 育児生活の向上

社会の健康を守る・支える

- 「Love Your Possibilities」浸透によるコーポレートブランド向上
- 持続可能なライフスタイルの実践
- バリューチェーンにおける人権デューデリジェンスの実施
- 安心な商品の供給

地球の健康を守る・支える

- RefFの社会実装拡大
- 気候変動対応
- 持続可能性・生物多様性に配慮したバリューチェーン構築
- プラスチック使用量の削減

ユニ・チャームプリンシプル

- 持続可能性を念頭においた経営
- 適切なコーポレート・ガバナンスの実践
- ダイバーシティマネジメントの推進
- 職場の健康と労働安全の推進

すべての人が秘めている限りない可能性を信じ、慈愛にあふれた利他の心を
発揮することで互いに支え合う「共生社会」の実現に貢献



➤ コーポレート・ブランド・エッセンス「Love Your Possibilities」につながる唯一無二の商品・サービス提供



なんでもできそう。いつでも、いつまでも。

Love Your Possibilities



◆私たちの健康を守る・支える

重要取り組みテーマ	指標	目標 (2024年を 基準として)	目標年
全ての人々が「自分らしさ」を実感し、日々の暮らしを楽しむことができる社会の実現に貢献する商品・サービスの展開を目指します。			
健康寿命延伸/QOL向上	どのようなときも、誰もが“自分らしさ”を実感して暮らすことのできる社会の実現に貢献する商品・サービスの提供 ・ユニ・チャームグループの排泄ケア用品使用者数	198	2035
ペットとの共生	ペットが、家族はもちろん、地域に暮らす人々から歓迎される社会の実現に貢献する商品・サービスの提供 ・ユニ・チャームグループの犬専用紙おむつ使用頭数	190	
	・ユニ・チャームグループの犬用・猫用副食利用頭数	415	
女性が人生を自由にデザインできる社会の実現	女性が、人生を自由にデザインできる社会の実現に貢献する商品・サービスの提供 ・ユニ・チャームグループの女性関連用品使用者数	170	
育児生活の向上	赤ちゃん和家人が、すこやかに、かつ、ほがらかに暮らすことのできる社会の実現に貢献する商品・サービスの提供 ・ユニ・チャームグループのベビーケア用品使用者数	103	

健康寿命延伸/QOL向上

- ADL※別のケア浸透と専用品拡充、認知向上により、自分らしさを支える価値を提供し、市場成長をけん引

軽い尿もれが気になる方		+	
一人を外出できる方/一人で歩ける方/介助があれば歩ける方			
立てる方・座れる方			
寝て過ごすことが多い方		+	

※日常生活動作 (Activities of Daily Living)

ペットとの共生

- ペットの生涯に寄り添うトータルケアと、副食などの新市場創造で市場成長を加速



女性が人生を自由にデザインできる社会の実現

- 「ソフィBe」等のAI活用と、市場環境やニーズに合わせた、高付加価値化と普及促進を加速



ソフィBe

育児生活の向上

- 紙おむつ定額サービス等の独自DXモデルと、潜在ニーズに応える商品展開で、安定的な成長を実現

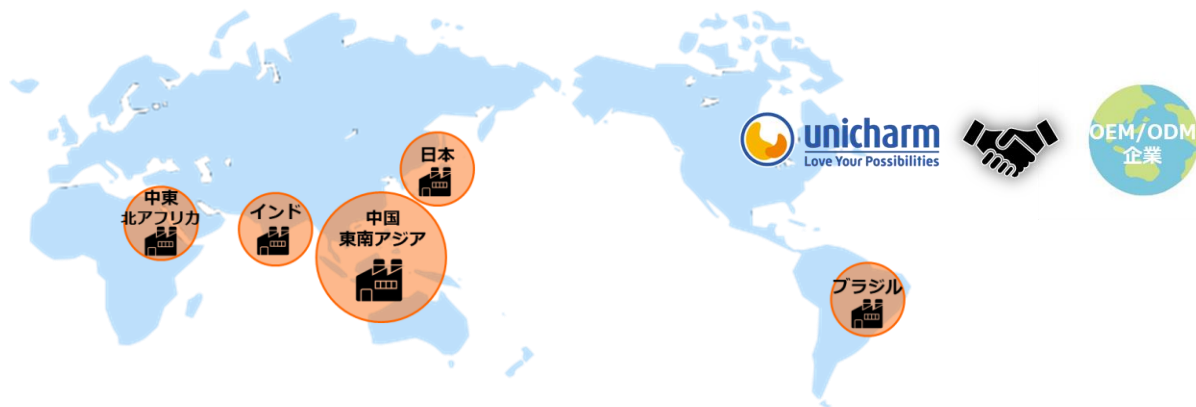


unicharm × BABYJOB
手ふら登録®はBABYJOB株式会社の登録商標です

手ふら登録

WC：自社工場とOEM/ODMの戦略的活用による事業展開のスピード加速と、成功モデルの構築

- OEM/ODMの柔軟な活用で商品展開を加速し、各国のニーズに即した価値提案で市場開花を早期化



- 日本式のADL別商品ラインアップを展開し市場成長のけん引と顧客満足度の向上を実現



- 軽度失禁専用品のラインアップ拡充により、早期の市場創造と顧客満足度の最大化、および、高収益化を実現

ทำโหมแผ่นซึมซับปัสสาวะถึงตอโถชัก



タイ
専用品の機能理解を促進



台湾-大中華圏
骨盤底筋トレーニング方法などセルフケアを支援



中国
SNSを活用した認知拡大を促進



(私たちの健康を守る・支える)

PC：自社工場とOEM/ODMの戦略的活用による事業展開のスピード加速と、成功モデルの構築



- 日本・北米での成功モデルをアジア市場へ横展開し、新カテゴリーの創造で強固な収益基盤を構築
- JIA PETSの経営資源とOEMを活用し、スピードとコスト競争力でシェア拡大と収益性改善を両立

トータルケア（フード&トイレタリー）提案

副食（おやつ）

主食（フード）

トイレタリー



- チャネル特性に応じた最善手法の確立と、市場変化への即応体制により、戦略の柔軟性と遂行力を最大化



店頭での陳列&プロモーション



SNSの活用



ライブコマース



チャネル別の専売品

➤ (中国) モレ不安を軽減するショーツ型ナプキンや肌ケアナプキンで新価値提案を継続



© 2025 SANRIO CO., LTD.

➤ (日本) 妊活タイミングをチェックできるおりものシートなど、ライフスタイルに応じた多様なケア用品で、女性のウェルビーイングを支援



➤ (その他地域) 現地の生活習慣に根差した、独自価値を持つ幅広い商品ラインアップを展開

タイ



クールタイプ

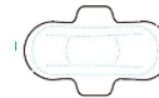


活性炭配合タイプ



三つ折りタイプ
個包装あり

インド



フラットタイプ
個包装なし

サウジアラビア



オリーブオイル配合タイプ

BC：自社工場とOEM/ODMの戦略的活用による事業展開のスピード加速と、成功モデルの構築

- おむつに蚊を寄せ付けず、デング熱の脅威から赤ちゃんを守る世界初※の紙おむつやウェットワイプスで感染リスクの高い地域を支援



※ テープ部に香料含有のマイクロカプセルが塗工されている構造。主要グローバルブランドにおける幼児用使い捨ておむつ（2020年2月ユニ・チャーム調べ）

- 景況感や消費行動に沿った商品ラインアップで、幅広いニーズに応え、市場浸透を加速



1枚入り商品

手ごろな価格で普及促進



高価格帯の商品



お手頃価格帯の商品

二極化に対応

- オリーブオイルを配合の紙おむつや、世界初※の片側が開閉できる新生児用パンツタイプ紙おむつで現地の価値観や習慣に対応



※ 主要なグローバルメーカーで販売されるベビー用紙パンツブランドにおいて、片方の胴回りの側面が開閉可能で尚且つ他方側の長さより長い構造体。（2022年10月ユニ・チャーム調べ）

- TikTokやオープンチャットによるデジタル接点の拡充で新たな購買体験と信頼を創出



TikTokの活用



LINE オープンチャット 情報発信

◆ 社会の健康を守る・支える

重要取り組みテーマ	指標	目標	目標年
提供する商品・サービスを通じて、お客様の安全・安心・満足の向上と、社会課題の解決や持続可能性への貢献の両立を目指します。			
「Love Your Possibilities」浸透によるコーポレートブランド向上	・ユニ・チャームグループの商品・サービス使用による「信頼」イメージ	27%	2035
	・ユニ・チャームグループの商品・サービス使用による「安心」イメージ	23%	
持続可能なライフスタイルの実践	・持続可能性に貢献する社内基準「SDGs Theme Guideline」に適合した商品・サービスの展開比率	50%	2035
バリューチェーンにおける人権デューデリジェンスの実施	・バリューチェーンにおける重大な人権違反の発生件数	発生ゼロ	毎年
安心な商品の供給	・お客様相談センターのお客様対応満足度	85%以上	毎年

「Love Your Possibilities」浸透によるコーポレートブランド向上

- 「Love Your Possibilities」を体現する、女性の社会進出を支える活動と商品の普及で、持続的な企業価値の向上を推進



インド女性起業家
創出プロジェクト



アフリカでの
販売を開始



持続可能なライフスタイルの実践

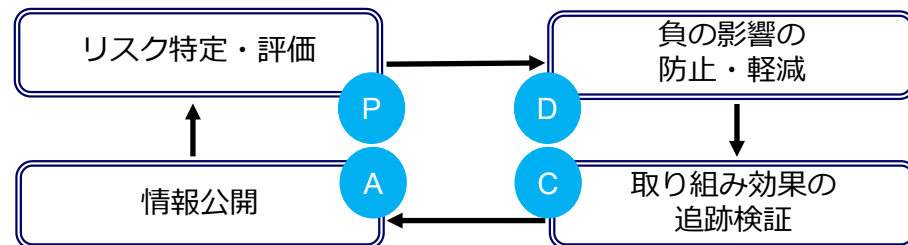
- 資源効率化（コスト10%減）× 付加価値化（粗利率10%改善）による、持続的な収益基盤の構築を推進



バリューチェーンにおける人権デューデリジェンスの実施

- 人権リスクの特定・是正・検証・公開をPDCAで回しバリューチェーン全体での人権尊重を徹底

人権デューデリジェンスプロセス



安心な商品の供給

- 信頼に応える高い商品力とサービスで心身の負担を軽減し、ブランドロイヤリティを醸成

いつでも、どこでも手に入る
サービス

優れた機能と
高度な衛生管理

厳格な基準で選んだ
こだわりの素材



◆地球の健康を守る・支える

重要取り組みテーマ	指標	目標	目標年
衛生的で便利な商品・サービスの提供と、地球環境をより良くする活動への貢献の両立を目指します。			
RefFの社会実装拡大	・ RefF商品展開数（自社＋他社コラボ）	30件以上	2035
	・ 紙パンツリサイクル取り組み自治体数	20自治体	
気候変動対応 ※目標はいずれも売上原単位で 2021年比較の削減目標	・ 原材料調達時CO ₂ 排出量削減	37.5%削減※	
	・ 製造時CO ₂ 排出量削減	63.1%削減※	
	・ 使用済み商品廃棄処理時CO ₂ 排出量削減	37.5%削減※	
持続可能性・生物多様性に配慮した バリューチェーン構築	・ パルプ、パーム油の原産地（国・地域）トレーサビリティ確認	100%	
	・ 認証パルプ（PEFC・CoC認証）の拡大	100%	
	・ 認証パーム油（RSPO）の拡大	100%	
プラスチック使用量の削減	・ 包装材における使用量削減	2022年から 30.0%削減	
	・ 使用済み商品廃棄方法啓発	グループ全社 で展開	
	・ 販促物にリサイクル以外のプラスチックは使用しない	達成	

RefFの社会実装拡大

- RefF商品の拡充と自治体連携で、サステナブルな価値を社会へ浸透させ、環境負荷削減と持続的な収益化を実現



持続可能性・生物多様性に配慮したバリューチェーン構築

- 認証材の活用拡大とトレーサビリティ確保で、責任ある調達を徹底し、森林資源の持続可能性と安定的な供給基盤を構築



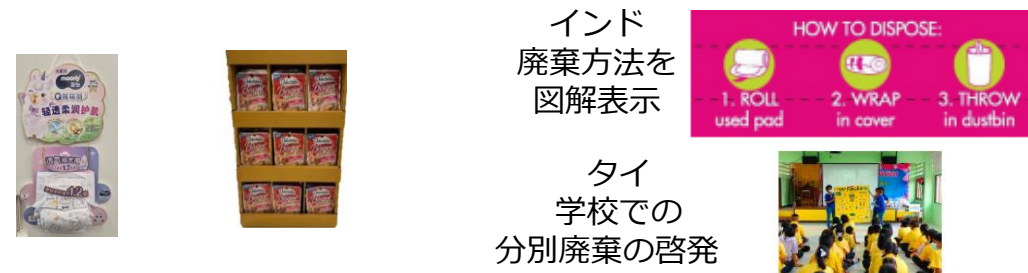
気候変動対応

- バリューチェーン全体でのCO₂排出量削減で、気候変動リスクへの対応力を高め、中長期的な価格競争力を確立



プラスチック使用量の削減

- 紙素材や他素材への代替を推進し、販促物におけるプラスチック使用量を削減
- 廃棄方法の記載や、分別廃棄の啓発を行うことで水源となる川や生態系保全に貢献

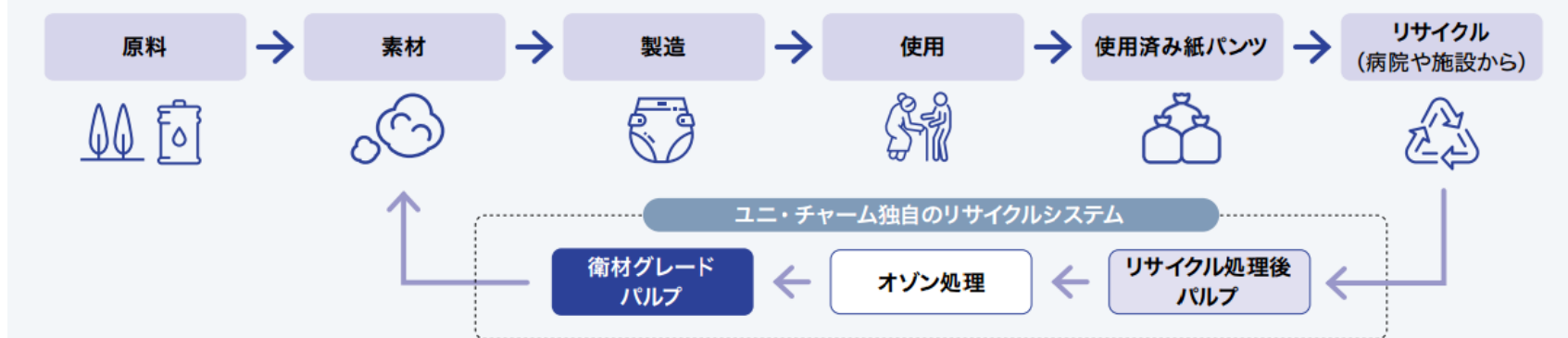


➤ 安心と便利さはそのままに、リサイクルがあたり前の未来へ



『RefF』ブランドサイト
みんなでつくる、みらいサイクル
<https://www.unicharm.co.jp/ja/csr-eco/reff.html>

紙パンツの循環型モデル



➤ 吸収体の一部に、世界初※1のオゾン技術で処理した再生パルプや、再生高分子吸収材を使用した商品を発売※2



※1 オゾン処理技術を使用した紙パンツから紙パンツへの水平リサイクル技術について(2020年12月UC調べ)

※2 販売方法は商品によって異なります

➤ 「手ぶら登園®」導入園※3でも施設専用『マミーポコパンツRefF (リーフ)』を導入

鹿児島県志布志市・大崎町
使用済み紙パンツの回収と専用品導入

神奈川県横浜市の
全公立保育園に専用品導入



※3 鹿児島県志布志市で「手ぶら入园」を利用する保育施設と横浜市公立保育園全国

(地球の健康を守る・支える) RefFの社会実装拡大
 「紙パンツから紙パンツへの水平リサイクル」 挑戦の軌跡

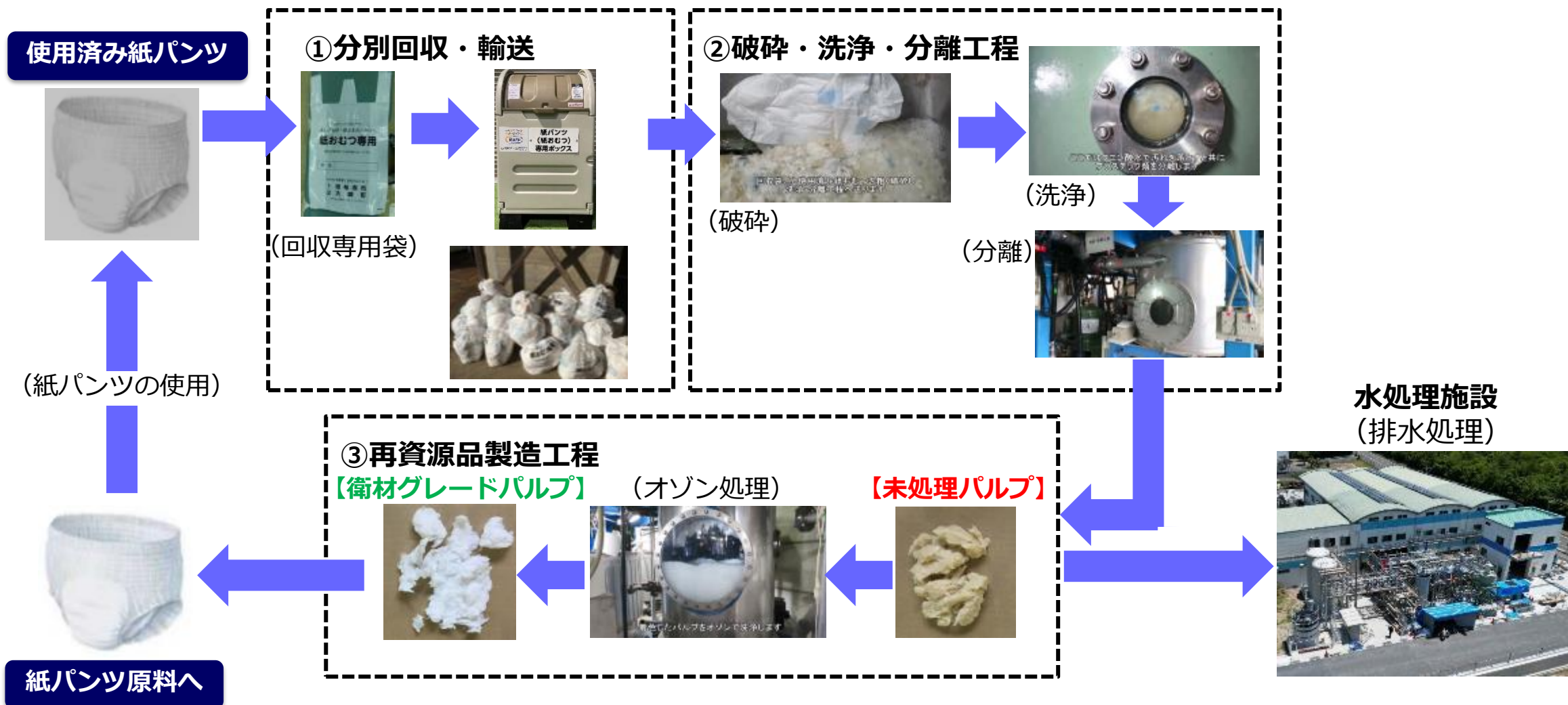


➤ プロジェクト発足からこれまでの軌跡



©Fujiko-Pro,Shogakukan, TV-Asahi,Shin-ei,and ADK

▶ 水平リサイクル (紙パンツから紙パンツへ)



(地球の健康を守る・支える) RefFの社会実装拡大
リサイクルに触れる機会を増やす情報発信と体験の場を提供



➤ SNSを活用した「紙パンツから紙パンツへの水平リサイクル」の理解浸透に向けた発信

➤ 再生パルプを活用したトイレトイレットペーパー※1を、住友不動産が運営するオフィスビル※2に導入



紙おむつの未来を考えるnote https://note.com/unicharm_reff



➤ 再生パルプの品質や安全性、環境への配慮などを体験する機会の創出



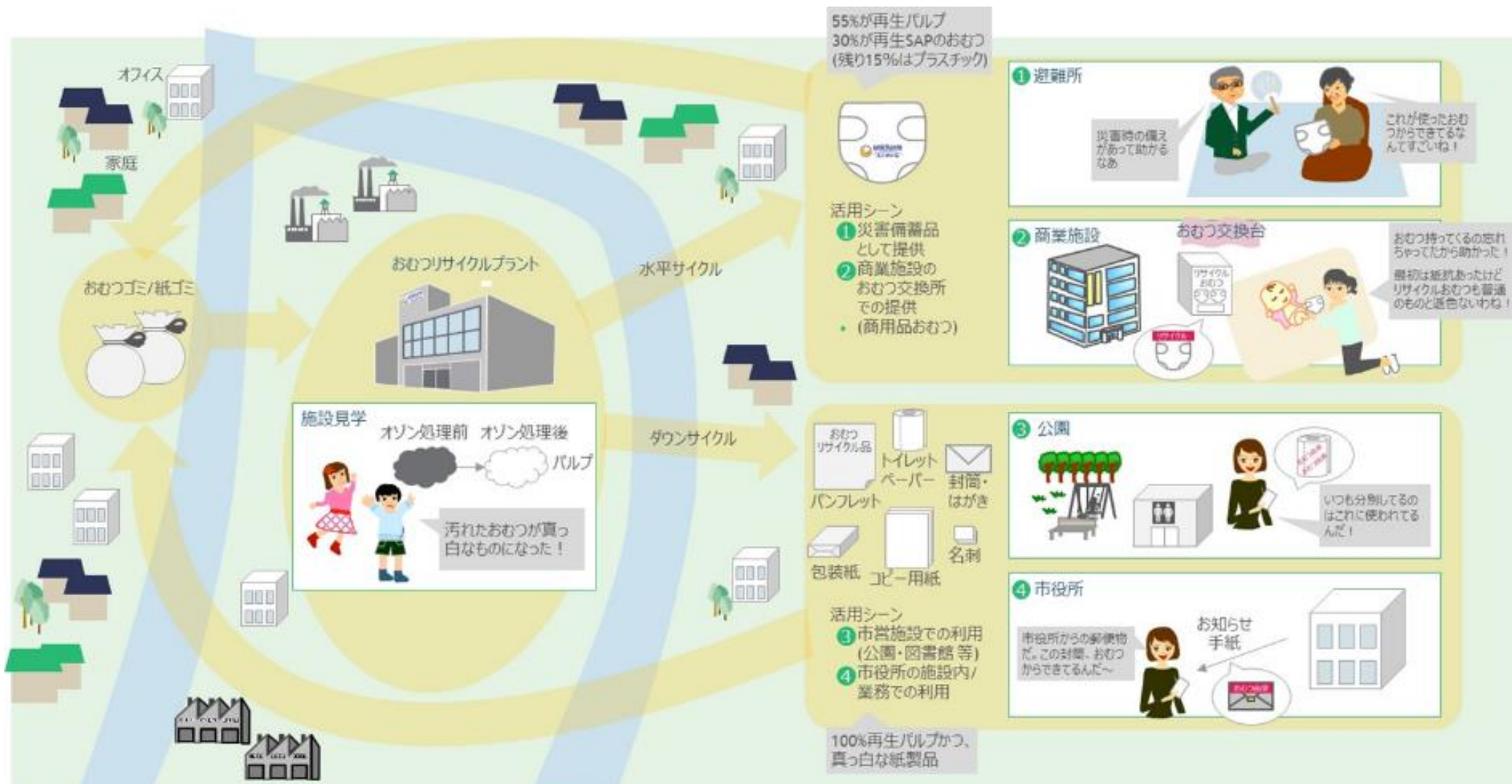
環境講座の実施



リサイクル素材を活用したアイテムに触れる機会の創出

名刺 太郎
 ショパンプロダクション営業統括本部
 プロダクション部長
 東京都港区新橋1-1-1
 住友不動産東京三田ガーデンタワー7F
 ユニチャーム株式会社
 〒108-8575 東京都港区三田3-5-19

➤ リサイクル資材を活用した将来像 (イメージ図)



◆ユニ・チャーム プリンシプル

重要取り組みテーマ	指標	目標	目標年
全てのステークホルダーから信頼を得られるような公正で透明性の高い企業運営を目指します。			
持続可能性を念頭においた経営	・ 外部評価機関による評価レベルの維持・向上の推進	主要ESG評価 最高レベル 獲得	毎年
適切なコーポレート・ガバナンスの実践	・ 重大なコンプライアンス違反件数	発生ゼロ	毎年
ダイバーシティマネジメントの推進	・ 女性社員に様々な機会を提供することによる管理職における女性社員比率	30%以上	2035
	・ 社員意識調査の「仕事を通じた成長実感」における肯定的な回答の比率	90%以上	
職場の健康と労働安全の推進	・ 死亡災害、労働能力損失災害の発生件数	発生ゼロ	毎年

持続可能性を念頭に置いた経営

- 役員※、全従業員の人事評価指標にESG評価を導入し、社会貢献を原動力とした新たな価値創造を実現



ESG目標

×

人事制度

※ 取締役（監査等委員である取締役を除く）および執行役員

【役員報酬の評価指標】

No.	評価指標	Accountability	評価ウエイト
1	全社業績（経営計画）	1-1 全社売上高	20%～50%
		1-2 全社コア営業利益	
		1-3 親会社の所有者に帰属する当期利益	
2	担当部門業績	2-1 担当部門売上高	0%～40%
		2-2 担当部門利益	
3	全社重点戦略	3-1 役員自身で実行する優先戦略	20%～50%
		3-2 ESG評価(専門機関の評価等)	
4	担当部門重点戦略	4 担当部門の最優先戦略	0%～40%

適切なコーポレート・ガバナンスの実践

- 「行動憲章」の周知と高い倫理観に基づき、コンプライアンスの徹底を通じた持続的な企業価値向上を牽引



Unicharm Way
9か国語に翻訳され全グループ社員が日常的に活用

職場の健康と労働安全の推進

- 労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）運用による、災害リスク排除と安定操業の実現

ISO45001 認証取得割合：31.7%
(日本17.6%、海外41.7%)



九州工場



インド ニムラナ工場

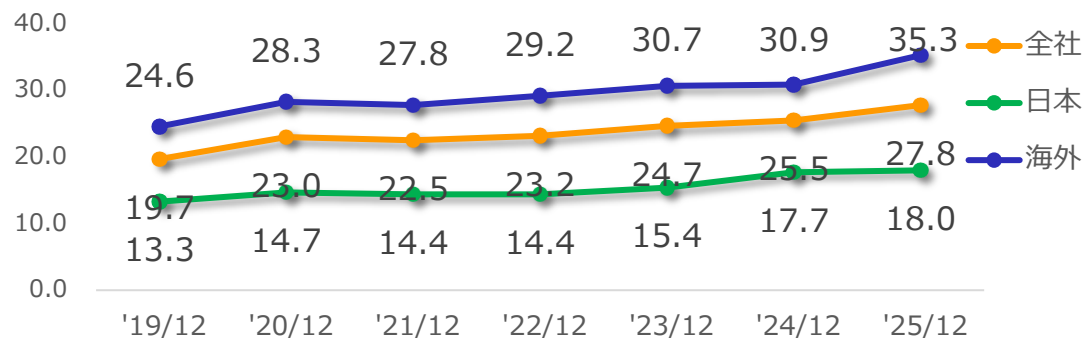


ブラジル工場

ダイバーシティマネジメントの推進

女性管理職比率を高め、多様な視点で経営を推進

■ 女性管理職比率 単位%



【主体的に自身のキャリアが描ける制度や仕組み（日本）】

エンパワーメント制度	女性部門長・役員候補者への個別支援として、役員と1対1の面談を実施し役員候補者を育成
社長・リーダーランチ会	経営トップとの対話を通じて、女性リーダーを育成
Room L+	メンタリングや座談会を通じて、キャリアやライフの悩みを払拭・解消
産休育休 Room L+	産休や育休からの復帰を準備する社員を対象とし、復職後の安心感を醸成
卵子凍結あんしんバンク	社員一人ひとりの多様な人生設計を支援するべく、卵子凍結保管サービスを福利厚生制度に導入

自律的なキャリア支援体制で、仕事を通じた成長実感を促進

2025年度 社員満足度（全社）

5点満点中

4.44



2024年度 4.40（全社）

【成長、働きがい重視した人事制度や役割手当（日本）】

年収の引き上げ	資格ごとの報酬レンジを引き上げ
初任給の改定	入社前より自助努力を促進
評価制度の改定	年齢や社歴にかかわらず高い目標に挑戦し、成果を上げた社員を評価
役割手当	スクラムリーダー手当、ブラザー＆シスター手当、キャリアナビゲーター手当、新入社員初任給変動制手当、スキル手当

GPIF採用ESG指数における5指数の構成銘柄に選定

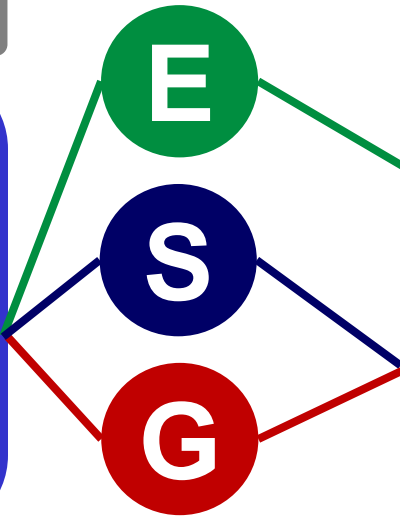
総合型指数

テーマ指数

※1  **FTSE JPX Blossom Japan Index**

※2  **FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index**

2026 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数 ※3



 **S&P/JPX カーボン エフィシエント 指数**

 **MORNINGSTAR GenDi J**
Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
TOP CONSTITUENT 2026

免責事項は以下サイトに掲載しております
https://www.unicharm.co.jp/content/dam/sites/www_unicharm_co_jp/pdf/csr-eco/report/disclaimer_ms.pdf

その他ESG指数



2025年2月、MSCI ESG Leaders Indexesの名称は、MSCI Selection Indexesに変更されました。

- ※1 FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標) はここに、ユニ・チャーム (株) が第三者調査の結果、FTSE JPX Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE JPX Blossom Japan Indexは、グローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス (ESG) について特定の対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE JPX Blossom Japan Indexは、サステナブル投資のファンドやその他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。 <https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan>
- ※2 FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標) はここにユニ・チャーム (株) が第三者調査の結果、FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。 <https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan>
- ※3 ユニ・チャーム株式会社のMSCI指数への組み入れ、および本ページにおけるMSCIのロゴ、トレードマーク、サービスマーク、指数名称の使用は、MSCIやその関係会社によるユニ・チャーム株式会社の後援、推薦あるいはプロモーションではありません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCIおよびその指数の名称とロゴは、MSCIやその関係会社のトレードマークもしくはサービスマークです。

新たな価値創造に向けたデジタル人材（DX人材）の育成

デジタル技術活用により、生活者の絶対価値を創造することで 持続的な企業価値の向上と、競争力強化を実現



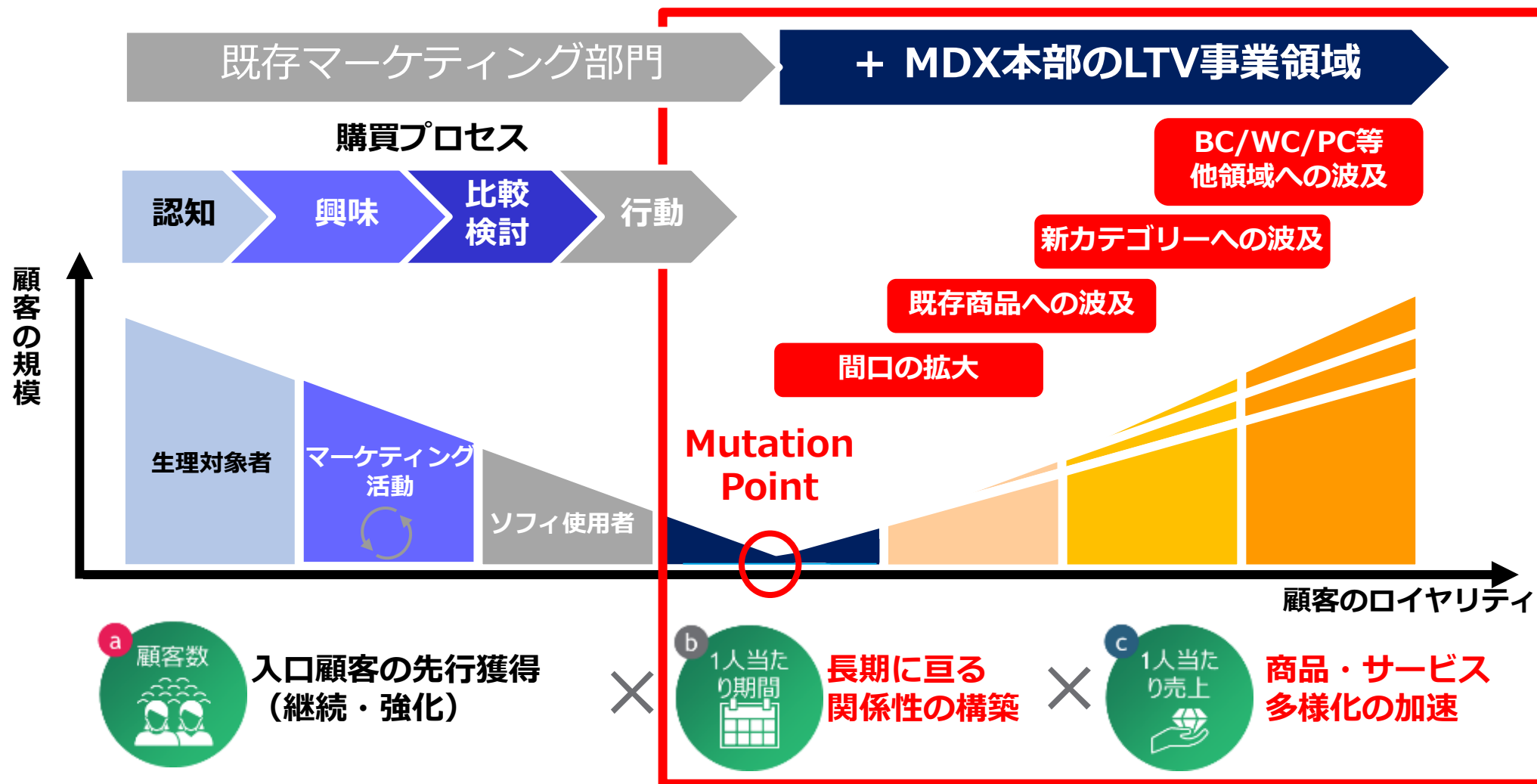
デジタル技術を活用し
顧客の深層心理を理解した
唯一無二の商品・サービスを提供

顧客データの収集
データ活用の為のデジタルインフラ整備

デジタル活用を加速する為に
デジタル人材を育成

女性を基点にLife Time Value (LTV) 最大化モデル構築 長期に亘る顧客との関係性構築と商品・サービスの多様化加速

➤ MDX本部 (Marketing by DX) のLTV事業領域



- ▶ 生理体調管理アプリ「ソフィBe」を自社開発。AIによるパーソナライズ体験により、お客様の潜在的な不快を解消し、ライフサイクルを通じてより人に寄り添うウェルビーイングを支援。



ソフィBe



ソフィBeの提供価値

単なる生理予測ツールではない、女性の一生に寄り添い、支援するパートナー



生理



妊活



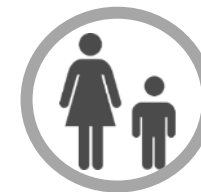
妊娠



出産



産後



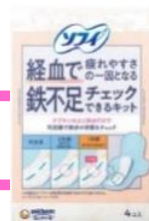
育児



更年期



ソフィBe



女性のさまざまなライフステージに対応する拡張

累積ダウンロード約140万件突破 (2025年12月末時点)

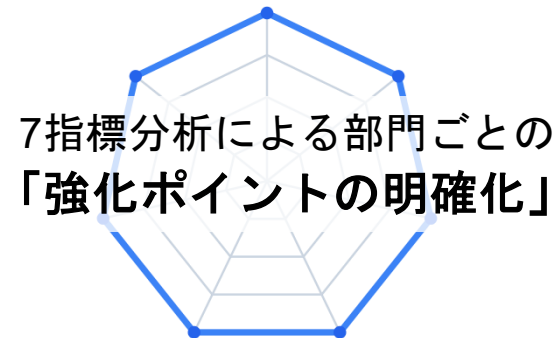
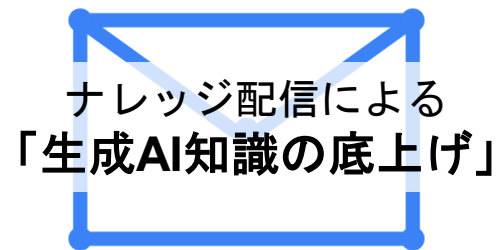
- Google Cloud のGemini ※1やNotebookLM ※1を実務に組み込む ※2ことで、個人の知見を組織の共有知へ変え、戦略遂行スピードを最大化

Google Cloud

※1 GeminiおよびNotebookLMはGoogle LLCの商標です

※2 一部現法を除く

- ナレッジ配信やスキル分析に基づく各現地法人へのDX担当者配置 ※2を通じて、生成AIの実務実装と業務変革を推進



デジタル技術を活用した取り組み事例

デジタル技術を活用したグローバルでの「BOP Ship」を体現できる 「共振人材」育成の取り組み

➤ 創業当初から受け継がれ、進化するユニ・チャームの企業文化「BOP-Ship」



➤ 「KYOSHIN」システムを活用し「The Unicharm Way」の浸透を図り、 「共振の経営」を通じて人材育成力をグローバルで強化



➤ 基幹システムの刷新により業務品質レベルの向上や効率化、管理数値精度を高め、市場競争力を強化



顧客サービスレベルの向上

- ✓ 納期回答レベルの向上
- ✓ 営業員負荷削減
- ✓ D2Cの拡充
- ✓ 新たな売上の創出など

業務品質の向上

- ✓ 原価管理強化
- ✓ 企業、事業間基幹業務標準化
- ✓ マスターデータ一元化によるグローバル横串での実績把握など

業務の効率化による 付加価値業務へのシフト

- ✓ ペーパーレス、インプットレス化
- ✓ 自動化、効率化による工数削減
- ✓ 受注、生販在庫調整業務の削減など

プロフィットマネジメントの 実現

- ✓ 損益管理、販売予実管理の精度向上
- ✓ 幹線輸送の効率化など

ESG強化のための基盤強化

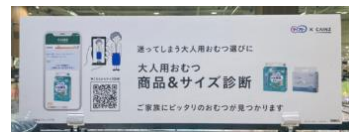
- ✓ 企業間連携による物流効率化
- ✓ 非財務データ、マスターの一元化
- ✓ ガバナンス強化
- ✓ 多言語対応など

デジタル技術を活用した国内の取り組み①

- 商品や関連情報を提供する、AIチャットボット「チャームさん」や、最適な紙パンツ選びをサポートする「大人用おむつカウンセリング」

AIチャットボット：「チャームさん」

大人用おむつカウンセリング



ユーザー数：約13.6万名
(2025年12月末時点)



- ワンちゃん、ネコちゃんに関するお悩み共有サービス「DOQAT※1」



国産原材料にこだわった、おいしくて栄養バランスのとれたウェットフードを発売して欲しい！

超小型犬や子犬の体形に適切なサイズが欲しい！

※1 DOQAT <https://doqat.jp/>

登録数：計6万名
(2025年12月末時点)



- 出産や育児の不安をサポートする、チームムーニー「ポイントプログラム」「オンラインムーニーちゃん学級」「トイレトレーニングアプリ」



チームムーニー
累計登録会員数：約222万会員
(2025年12月末時点)

- AIを活用してネコちゃんが喜ぶフードをご提案する「ごはんマッチング※2」サービス



※2 ごはんマッチング
https://jp.unicharmpet.com/ja/food_matching/index.html

デジタル技術を活用した国内の取り組み②

- (株)ファーストアセント※1との資本業務提携で、すこやかな育成環境の実現を加速



※1 子育て環境をより豊かにするため、AIやIoTを駆使した先進的な技術によって新しいサービスを創造し続ける会社

- (株)RABO※3との資本業務提携で、ネコちゃんの健康支援サービスを展開



※3 株式会社RABO <https://rabo.cat/company/>

- (株)CHaiLD※2との共同研究で、赤ちゃんの良質な睡眠環境、適切なケアを促進



※2 株式会社CHaiLD <https://c-c-s.jp/>

- 保育園向けベビー用紙おむつのサブスクリプション「手ぶら登園®」で、保護者と保育士の負担や、感染リスクを軽減

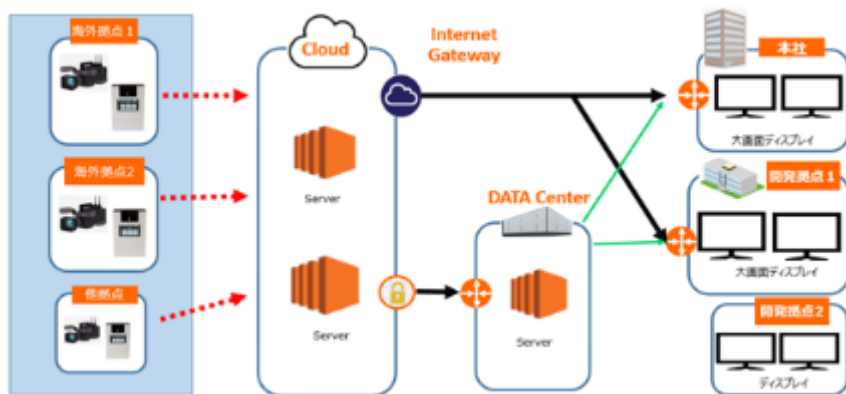


- 店外における来店前のデジタル施策で、価値伝達を進化



- 顧客インサイトの発見に向け、「デジタルスクラムシステム」を開発

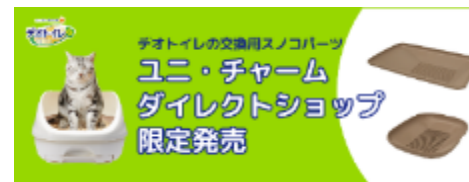
<デジタルスクラム 簡略イメージ図>



- お取り扱い商品「店舗検索システム」で、お客様満足度を向上



- 「ダイレクトショップ」の仕組み強化により、全カテゴリーで、お客様のさまざまなニーズに対応



ユニ・チャームダイレクトショップのサービス

POINT 1 / unicharm direct shop メーカー直販で安心!	POINT 2 / いつもの商品が子に入る! いつでも商品が子に入る!	POINT 3 / うれしい特典も! うれしい特典も!
POINT 4 / VO まとめて3,980円以上 お買い上げで送料無料	POINT 5 / 平日午後3時まで ご注文で翌々朝に発送	POINT 6 / 便利なクレジットカード 代金引換も対応 お支払い方法のご案内 詳しくはこちらをご覧ください

- ▶ 様々な自働設備、IoTを活用した最新鋭のスマートファクトリー（九州）、自動化設備を導入した豊浜ロジスティクスセンター



九州工場



豊浜ロジスティクスセンター

産業用ロボット



SCADA※1



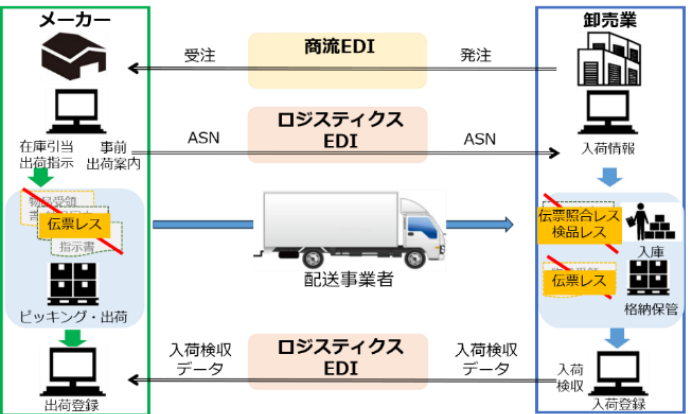
※1 Supervisory Control And Data Acquisitionの略

スマートロジスティクス

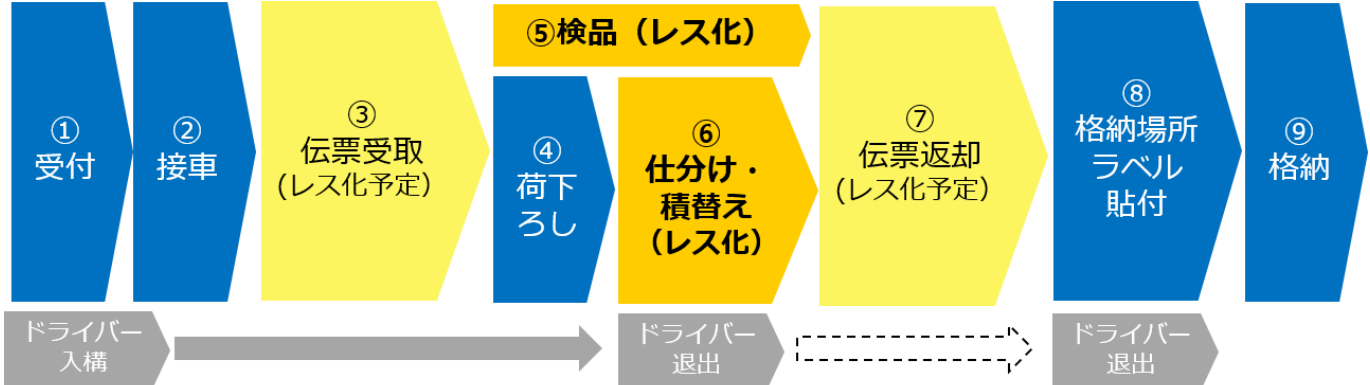


- ▶ 日用品メーカー13社で「日用品サプライチェーン協議会」を設立し、ロジスティクスEDI※2を活用したASN※3配信など、サプライチェーン全体の最適化と効率化を推進

EDI活用による業務モデル



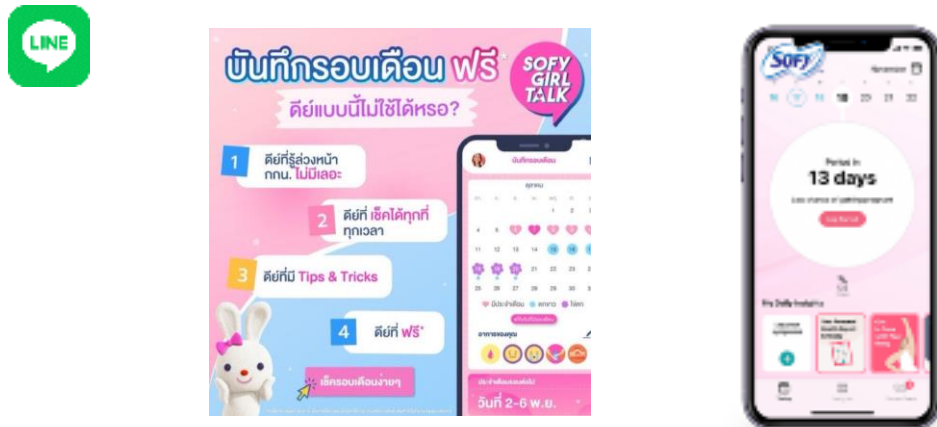
ASNによる検品レス化（簡素化）の業務モデル



▶ ペットの成長、健康記録ツール+病院紹介、商品購買プラットフォーム「宠本本（Pet note）」



▶ 女性の生理知識、悩みをサポートするアプリ「Sofy Girl's Talk」



▶ ベビー用紙おむつのユニークな顧客体験を実現する「Mamypoko Club」



2月	<ul style="list-style-type: none">✓ 「スポーツエールカンパニー2026 ブロンズ+（プラス）」に認定✓ 「日経モート株指数」の構成銘柄に選定✓ 経済産業省が定める「DX認定事業者」に選定✓ 「人的資本経営品質2025 シルバー」に選定
3月	<ul style="list-style-type: none">✓ 3年連続で「健康経営優良法人2026(ホワイト500)」に認定✓ 「CDP2025」で2年連続トリプルAスコアを獲得



※ 免責事項は以下サイトに掲載しております。
https://www.unicharm.co.jp/content/dam/sites/www_unicharm_co_jp/pdf/csr-eco/report/disclaimer_ms.pdf



Sompo Sustainability Index



2026 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2026 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

※2025年2月、MSCI ESG Leaders Indexesの名称は、MSCI Selection Indexesに変更されました。

※ ユニ・チャーム株式会社のMSCI指数への組み入れ、および本ページにおけるMSCIのロゴ、トレードマーク、サービスマーク、指数名称の使用は、MSCIやその関係会社によるユニ・チャーム（株）の後援、推薦あるいはプロモーションではありません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCIおよびその指数の名称とロゴは、MSCIやその関係会社のトレードマークもしくはサービスマークです。



FTSE JPX Blossom Japan Index



FTSE4Good



FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここに、ユニ・チャーム(株)が第三者調査の結果、FTSE JPX Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE JPX Blossom Japan Indexは、グローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について特定の対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE JPX Blossom Japan Indexは、サステナブル投資のファンドやその他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。
<https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan>

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここにユニ・チャーム(株)が第三者調査の結果、FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。
<https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan>



人的資本リーダーズ 2023 人的資本経営品質 2024

外部機関との連携



地方創生SDGs
官民連携
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES



SCIENCE BASED TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

BUSINESS AMBITION FOR 1.5°C

GHG排出量総量削減目標
基準年:2021年 目標年:2031年
スコープ1,2:46.20%削減
スコープ3:27.50%削減



STANDARD 100



JAPAN CLIMATE INITIATIVE

Sedex | Member



CLIMATE GROUP RE100



限りある資源を未来につなぐ。今、僕らにできること。

Green x Digital Consortium



In support of

WOMEN'S EMPOWERMENT PRINCIPLES

Established by UN Women and the UN Global Compact Office



ひめボス

認証事業所



こども まんなか



		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
CDP SCORES	気候変動	B	A-	A-	A-	A-	A	A
	森林 (木材)	B	B-	B	B	A	A	A
	水 セキュリティ	B-	B-	B	B	A	A	A
MSCI ESG RATINGS		BBB 5.3	A 5.3	BBB 4.7	A 5.1	AA 5.7	AA 5.4	A 4.9
FTSE ESG RATINGS		3.5	3.7	3.9	4.0	4.2	4.4	4.6

「Kyo-sei Life Vision 2030」重要テーマに関わる取り組み事例

取り組み事例	実績
「排泄ケア」講座	累計374開催（2025年12月末時点）
「大人おむつカウンセリング」ユーザー数	約136,000名（2025年12月末時点）
「みんなの生理研修」研修申し込み件数 https://www.sofy.jp/ja/campaign/minnanoseirikensyu.html	約650の企業・団体（2025年12月末時点）
ソフィBe : https://www.sofy.jp/ja/app/sofybe.html	累計約140万ダウンロード（2025年12月末時点）
TikTok「さらけだ荘」再生数 https://www.tiktok.com/@sofy_official_7days/	約7,700万回（2025年12月末時点）
初潮教育・月経教育（オンライン含む）	インド：約779,000名（2025年12月末時点）
初潮教育・月経教育（母娘で学ぶセッション）	インド：計426回 約15,000組（2025年12月末時点）
初潮教育サイト「power CHARM girls」登録数	インドネシア：約87,200名（2025年12月末時点）
「チーム ムーニーポイントプログラム」登録会員数 https://jp.moony.com/ja/apps/moonypoint.html	累計登録会員数：約222万会員（2025年12月末時点）
ペットのQ&Aサービス「DOQAT」登録数 https://doqat.jp/	約60,000名（2025年12月末時点）



unicharm
Love Your Possibilities

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

